



本  
九  
兵  
種  
新  
校  
邊  
道  
傳

4442



母子名盤



小松山内蔵

清  
子名盤  
此の母子名盤は、  
寛文十三年（1724）に  
小松山内蔵が  
撰じたものである。  
この名盤には、  
小松山内蔵の  
家系が記述され、  
その子孫の名が  
列挙されている。  
また、この名盤は、  
小松山内蔵の  
家系を伝える  
重要な史料である。  
この名盤は、  
小松山内蔵の  
家系を伝える  
重要な史料である。  
この名盤は、  
小松山内蔵の  
家系を伝える  
重要な史料である。

小松山内蔵

Handwritten text on the right edge of the left page, partially obscured and difficult to decipher.

Handwritten text in cursive on the left page, starting with a red seal at the top center.

Handwritten text in cursive on the right page, starting with a red seal at the top center.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is written in dark ink on aged, yellowed paper. It appears to be a continuous block of text, possibly a letter or a record, with some variations in line length and spacing. The script is dense and characteristic of early modern European handwriting.

Handwritten text in a cursive script, continuing from the previous page. The text is written in dark ink on aged, yellowed paper. It appears to be a continuous block of text, possibly a letter or a record, with some variations in line length and spacing. The script is dense and characteristic of early modern European handwriting.













Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is written in a dark ink on aged, yellowish paper. It consists of approximately 15 lines of text, starting with a large initial letter 'C' and ending with a period. The script is dense and difficult to decipher without specialized knowledge of the language.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is written in a dark ink on aged, yellowish paper. It consists of approximately 15 lines of text, starting with a large initial letter 'C' and ending with a period. The script is dense and difficult to decipher without specialized knowledge of the language.



Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is written in a dense, flowing style across multiple lines. Some characters are written in a larger, bolder hand, possibly indicating emphasis or specific terminology. The ink is dark on aged, slightly yellowed paper.

Handwritten text in a cursive script, continuing from the previous page. The script is consistent and dense, covering the page with multiple lines of text. The paper shows signs of age and wear, with some staining and discoloration. The overall appearance is that of an old, well-used manuscript.



一、  
二、  
三、  
四、  
五、  
六、  
七、  
八、  
九、  
十、  
十一、  
十二、  
十三、  
十四、  
十五、  
十六、  
十七、  
十八、  
十九、  
二十、  
二十一、  
二十二、  
二十三、  
二十四、  
二十五、  
二十六、  
二十七、  
二十八、  
二十九、  
三十、  
三十一、  
三十二、  
三十三、  
三十四、  
三十五、  
三十六、  
三十七、  
三十八、  
三十九、  
四十、  
四十一、  
四十二、  
四十三、  
四十四、  
四十五、  
四十六、  
四十七、  
四十八、  
四十九、  
五十、  
五十一、  
五十二、  
五十三、  
五十四、  
五十五、  
五十六、  
五十七、  
五十八、  
五十九、  
六十、  
六十一、  
六十二、  
六十三、  
六十四、  
六十五、  
六十六、  
六十七、  
六十八、  
六十九、  
七十、  
七十一、  
七十二、  
七十三、  
七十四、  
七十五、  
七十六、  
七十七、  
七十八、  
七十九、  
八十、  
八十一、  
八十二、  
八十三、  
八十四、  
八十五、  
八十六、  
八十七、  
八十八、  
八十九、  
九十、  
九十一、  
九十二、  
九十三、  
九十四、  
九十五、  
九十六、  
九十七、  
九十八、  
九十九、  
一百、

第二

一、  
二、  
三、  
四、  
五、  
六、  
七、  
八、  
九、  
十、  
十一、  
十二、  
十三、  
十四、  
十五、  
十六、  
十七、  
十八、  
十九、  
二十、  
二十一、  
二十二、  
二十三、  
二十四、  
二十五、  
二十六、  
二十七、  
二十八、  
二十九、  
三十、  
三十一、  
三十二、  
三十三、  
三十四、  
三十五、  
三十六、  
三十七、  
三十八、  
三十九、  
四十、  
四十一、  
四十二、  
四十三、  
四十四、  
四十五、  
四十六、  
四十七、  
四十八、  
四十九、  
五十、  
五十一、  
五十二、  
五十三、  
五十四、  
五十五、  
五十六、  
五十七、  
五十八、  
五十九、  
六十、  
六十一、  
六十二、  
六十三、  
六十四、  
六十五、  
六十六、  
六十七、  
六十八、  
六十九、  
七十、  
七十一、  
七十二、  
七十三、  
七十四、  
七十五、  
七十六、  
七十七、  
七十八、  
七十九、  
八十、  
八十一、  
八十二、  
八十三、  
八十四、  
八十五、  
八十六、  
八十七、  
八十八、  
八十九、  
九十、  
九十一、  
九十二、  
九十三、  
九十四、  
九十五、  
九十六、  
九十七、  
九十八、  
九十九、  
一百、



























まはるやまへいりて果のたけきこもあらしげなりておぼゆるま  
もくとまの化力かみもあもてき中ゆも受後後がうつて大  
つまのひあけ春法か美流種もては清浄とて毎ふお別りけは総  
今毎とていよびておるまはらるるかかぞとまきりまらや

夢のつらさ

能くもあもてき中ゆも受後後がうつて大  
つまのひあけ春法か美流種もては清浄とて毎ふお別りけは総  
今毎とていよびておるまはらるるかかぞとまきりまらや  
あもてき中ゆも受後後がうつて大  
つまのひあけ春法か美流種もては清浄とて毎ふお別りけは総  
今毎とていよびておるまはらるるかかぞとまきりまらや

もあもてき中ゆも受後後がうつて大  
つまのひあけ春法か美流種もては清浄とて毎ふお別りけは総  
今毎とていよびておるまはらるるかかぞとまきりまらや  
あもてき中ゆも受後後がうつて大  
つまのひあけ春法か美流種もては清浄とて毎ふお別りけは総  
今毎とていよびておるまはらるるかかぞとまきりまらや



























三  
 一  
 二  
 三  
 四  
 五  
 六  
 七  
 八  
 九  
 十  
 十一  
 十二  
 十三  
 十四  
 十五  
 十六  
 十七  
 十八  
 十九  
 二十  
 二十一  
 二十二  
 二十三  
 二十四  
 二十五  
 二十六  
 二十七  
 二十八  
 二十九  
 三十  
 三十一  
 三十二  
 三十三  
 三十四  
 三十五  
 三十六  
 三十七  
 三十八  
 三十九  
 四十  
 四十一  
 四十二  
 四十三  
 四十四  
 四十五  
 四十六  
 四十七  
 四十八  
 四十九  
 五十

三  
 一  
 二  
 三  
 四  
 五  
 六  
 七  
 八  
 九  
 十  
 十一  
 十二  
 十三  
 十四  
 十五  
 十六  
 十七  
 十八  
 十九  
 二十  
 二十一  
 二十二  
 二十三  
 二十四  
 二十五  
 二十六  
 二十七  
 二十八  
 二十九  
 三十  
 三十一  
 三十二  
 三十三  
 三十四  
 三十五  
 三十六  
 三十七  
 三十八  
 三十九  
 四十  
 四十一  
 四十二  
 四十三  
 四十四  
 四十五  
 四十六  
 四十七  
 四十八  
 四十九  
 五十







